

永遠に変わらない救い主

へブライ人への手紙一三章7〜25節

あなたがたに神の言葉を語った指導者たちのことを思い出しなさい。彼らの……信仰に倣いなさい。イエス・キリストは、昨日も今日も、また永遠に変わることのない方です。(7、8)

この手紙の最後にあたり、かつて教会を導き、今は天に帰った指導者たちの信仰生涯を思い起こすように著者は勧めます。彼らの最期は殉教の死だったのではないかと言われます。彼らは命をかけて信仰を守り通した人たちでした。その指導者たちの生涯を思い起こすときに聞こえてくることは、「イエス・キリストは、昨日も今日も、また永遠に変わることのない方です」というメッセージでした。信仰の勇者たちが一貫して私たちに語ってくれているメッセージは、彼らをあのように力強く生かした主イエスは、今も後も永遠に変わることなく生きておられ、この私たちをも同じように生かしてくださいるお方だということです。そのような信仰の先輩たちの励ましを背に受けながら、私たちも永遠に変わることのない確かなお方にお委ねして、それぞれの人生を歩んで行くことではありませんか。